

第三編 新見公立大学の概要
学生生活 Q&A

新見公立大学の概要

～沿革・組織・学歌～

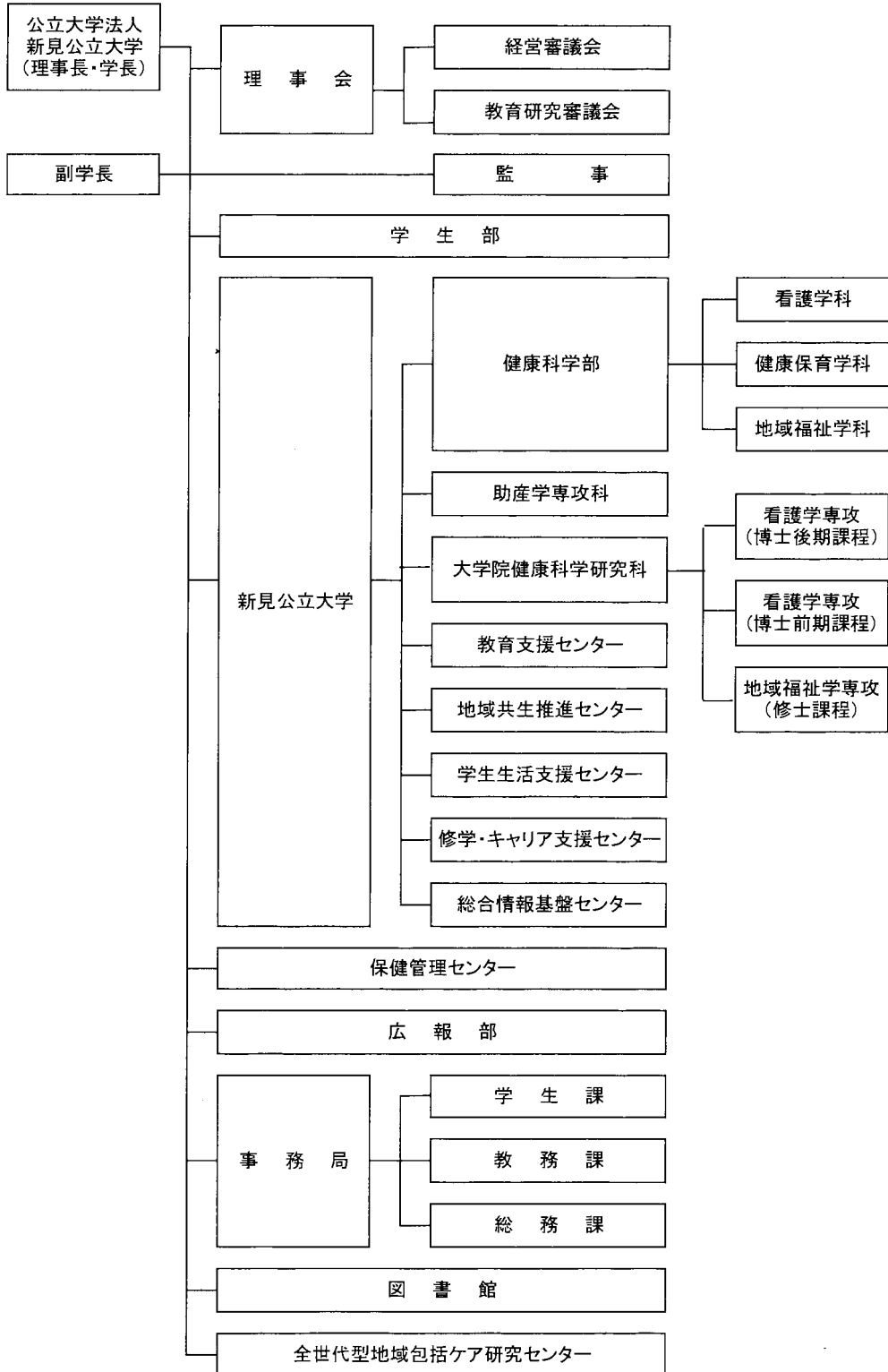
I 沿革

昭和45年	3月	阿新圏域振興計画に「短期大学の誘致」策定
昭和48年	5月	新見市振興計画に「短期大学の誘致」策定
昭和51年	5月	新見市議会全員協議会で、市長が「短期大学設置」に関する所信表明
昭和52年	4月	新見市立商業高等学校の県営移管
昭和53年	1月	新見女子短期大学創設準備室発足
昭和53年	5月	新見市、阿哲郡4町長会で短期大学の広域事業実施の協力要請
昭和53年	9月	新見市、阿哲郡4町で短期大学関係議案を可決
昭和53年	9月	阿新広域事務組合同規約改正（短期大学事務を追加）
昭和53年	10月	新見女子短期大学創設準備室を阿新広域事務組合立短期大学創設準備室と名称変更し新発足
昭和54年	6月	新見女子短期大学設置認可申請を文部大臣に提出
昭和54年	9月	3号館完成
昭和54年	10月	文部省大学設置審議会現地調査
昭和55年	1月	文部大臣から大学設置認可
昭和55年	2月	文部大臣から「幼稚園教員養成課程」の認定
昭和55年	3月	厚生大臣から「保母を養成する学校」として指定
昭和55年	4月	文部大臣から「看護婦学校」として指定
昭和55年	4月	新見女子短期大学開学 （看護学科 入学定員50人・幼児教育学科 入学定員50人）
		初代学長 岡本 正
昭和58年	4月	二代学長 岩田清二
昭和59年	4月	三代学長 那須 毅
昭和61年	4月	看護学科入学定員50人から60人に変更
平成 3年	9月	学生会館完成
平成 4年	4月	新見女子短期大学学科増設準備室設置
平成 5年	4月	四代学長 小田琢三
平成 7年	10月	新1・2号館完成
平成 7年	12月	文部大臣から「地域福祉学科」設置認可
平成 8年	3月	厚生大臣から「介護福祉士養成施設」として指定
平成 8年	4月	地域福祉学科開設（入学定員50人）
平成10年	4月	五代学長 新居志郎
平成11年	4月	新見女子短期大学から新見公立短期大学に校名変更 看護学科・幼児教育学科 男女共学化
平成12年	4月	地域福祉学科 男女共学化
平成14年	4月	六代学長 難波正義
平成16年	4月	文部科学大臣から「保健師学校」として指定
平成16年	4月	地域看護学専攻科開設
平成16年	7月	文部科学大臣から「にいみこどもフェスタ」が平成16年度「特色ある大学教育支援プログラム」に選定される（幼児教育学科）
平成17年	2月	地域看護学専攻科が大学評価・学位授与機構から学士の学位を受けられる専攻科として認定

新見公立大学の概要・学生生活Q&A

平成17年 3月	新見市と阿哲郡4町合併により、設置者を阿新広域事務組合から新見市に変更
平成17年11月	法改正に伴い新見公立短期大学学位規程を制定（短期大学士）
平成17年11月	大学評価・学位授与機構の認証評価を受ける
平成18年 7月	文部科学大臣から「大学コンソーシアムによる保育者の養成」が平成18年度「資質の高い教員養成推進プログラム」に選定される（幼児教育学科）岡山大学ほか9校と連携
平成18年 7月	文部科学大臣から「地域のニーズに応える看護専門職養成」が平成18年度「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」に選定される（看護学科）
平成18年 8月	文部科学大臣から「実践力が育つ保育者養成システム」が平成18年度「特色ある大学教育支援プログラム」に選定される（幼児教育学科）
平成19年 1月	法人化推進室開設
平成19年 8月	文部科学大臣から「電子カルテ教育システムによる看護基礎教育」が平成19年度「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」に選定される（看護学科）
平成19年 8月	文部科学大臣から「質の高い看護職養成のための看護研究」が平成19年度「特色ある大学教育支援プログラム」に選定される（看護学科）
平成19年11月	学術交流センター（新図書館）完成
平成20年 4月	法人化により、設置者を新見市から公立大学法人新見公立大学に変更 四大化準備室開設
平成20年10月	文部科学大臣から「生活文化を視点にした介護福祉士養成教育」が平成20年度「質の高い大学教育推進プログラム」に選定される（地域福祉学科）
平成21年10月	法人名を公立大学法人新見公立短期大学から公立大学法人新見公立大学に変更
平成22年 4月	新見公立大学開学（看護学部看護学科 入学定員60人）
平成24年 3月	新見公立短期大学看護学科閉学
平成25年 3月	新見公立短期大学地域看護学専攻科閉学
平成25年 3月	本館、体育館改築竣工
平成26年 4月	新見公立大学大学院開学（看護学研究科看護学専攻 入学定員5人）
平成27年 4月	新見公立大学助産学専攻科開設（入学定員5人）
平成28年 4月	七代学長 公文裕巳
平成29年 4月	看護学部を健康科学部に名称変更
平成30年10月	文部科学大臣から「幼稚園教諭1種免許状の課程」、「特別支援学校教諭1種免許の課程」、「養護教諭1種免許状の課程」の認定
平成31年 3月	厚生労働大臣から「介護福祉士養成施設」、「社会福祉士養成施設」として指定 厚生労働大臣から「保育士養成施設」として指定
平成31年 4月	健康科学部地域福祉学科（入学定員50人）、健康科学部健康保育学科（入学定員50人）を開設 健康科学部看護学科入学定員60人から80人に変更
令和 2年 3月	新見公立短期大学地域福祉学科、幼児教育学科閉学
令和 2年10月	地域共生推進センター棟完成
令和 5年 4月	看護学研究科を健康科学研究科に名称変更 健康科学研究科に看護学専攻（博士後期課程）（入学定員2人）及び地域福祉専攻（修士課程）（入学定員4人）を設置 看護学専攻（修士課程）は、課程変更に伴い看護学専攻（博士前期課程）に変更（入学定員を5人から4人に変更）

○令和5年度 組織状況



新見公立大学学歌

大岩徳二 作詞
岩河三郎 作曲

Allegretto (♩ = 108位) 明るく、そして抒情豊かに

1. びほ

く の さ ん が か ぜ - す み て し ん
 き の は や が し べ に - つ つ じ な く
 な る な が れ に い - み が わ な き よ

し ん と も に あ ら わ る る カ ル
 う ぐ い す も ら ゆ め を よ も み ど
 き を わ れ ら の ち に て な が

mf
mf
mf
f
mf
mf
mf
mp
mp
mf
8.....

Poco più mosso 元気に活気をもって

ス ト だ い ち あ ま あ こ こ に は つ
 り の お か や ま あ な こ こ に は つ
 る る は や き さ ない び や よ も ゆ
 る る は や き さ ない げ つ を み ず

カ ル ス ト だ い ち - あ あ - こ こ に
 み どり の お か よ - ま あ - び や よ
 な が る る は や き - さ ない - げ つ を

ら つ わ れ ら つ ど い き て ゆ ず
 る こ こ ろ の つ と す じ に た か
 に ま な び て た ゆ み な く す かん

Tempo I はじめの気持ちに戻って

り は じ う し し の び つ つ ま な
 き を め し し の び と つ つ あ あ
 い ん つ ね に お ろ し と み つ つ し

べ る さ ち を ま な べ る さ ち を お
あ ん こ が ち の ま あ し あ あ ん こ が ち の
ま な べ る さ ち を - ま な べ る さ ち を
あ あ し あ あ ん こ が と も よ - し あ あ ん こ が れ の

も う か - な 2. ひ の よ つ ら ぬ か ん
ち ゆ か - ん 3. は は
を と も よ

新見公立大学学歌

大岩徳二作詞

備北の山河 風澄みて
心身ともに 洗はるる
カルスト台地 ああここに
はつらつ我ら つどひ来て
ゆづりは城址 偲びつつ
学べる幸を 思ふかな

槽たがのはやし 紅べにつつじ
鳴くうぐひすも 夢を呼ぶ
みどりの丘よ 学び舎よ
燃ゆるころの 一筋に
高きを目指し もろともに
ああ あこがれの 道ゆかん

母なる流れ 新見川
清きを我ら いのちにて
流るる速はやき 歳とし月つきを
水に学びて たゆみなく
寸陰すんいんつねに 惜おぼしみつつ
初心を友よ 貫かん

新見公立大学逍遥歌

の、新見なるわが青春

岩田清二 作詞

岡崎順子 作曲

The musical score is written for soprano and alto voices and piano accompaniment. It is in the key of B-flat major (two flats) and 6/8 time. The tempo is marked as 132. The lyrics are in Japanese. The score is divided into five systems. The first system shows the vocal staves for soprano and alto, which are currently empty, and the piano accompaniment. The second system contains the first line of lyrics: "ひろきにわのーいちめんにも". The third system contains the second line of lyrics: "えるわーかばーのかぐわしきともにした". The piano accompaniment consists of a right-hand part with chords and a left-hand part with a rhythmic bass line. Dynamics include *mf* and *mp*. There are also accents and breath marks (v) in the vocal parts.

soprano

alto

mf

mp

mp

mf

なつかしく のびやかに

ひろきにわのーいちめんにも

えるわーかばーのかぐわしきともにした

追遙歌

あゝ新見なるわが青春

岩田清二作詞

一、広き庭の 一面に

萌える若葉の かぐわしき
ともに讃えん わが春を
あゝ新見なる わが青春

二、山の緑に 水の青

ひぐらしひねもす 爽やかに
ともに語らん 人生を
あゝ新見なる わが青春

三、澄めるお空に 鳥が飛ぶ

虫の鳴く音に 愁いあり
いかにおわすか 郷里の人
あゝ新見なる わが青春

四、白雪戸外に 舞い狂い

すべての音の途絶えたり
されど情熱 燃えさかる
あゝ新見なる わが青春

五、遠近の友 集いたり

ここに友情の 灯をともし
ともに語らん わが未来
あゝ新見なる わが青春

明日へ

開学40周年記念キャンパスソング

山地 真美 作詞作曲
 学生有志 作詞協力

は る かに 澄 み わ た っ た そ ら を
 ゆ る や かに き せ つ が う つ っ て く

5
 プ ラ ン コ に 乗 っ て 見 わ た し た こ の ま
 た い へ ん な と き も ち か ら 合 わ せ て 乗 り 越

9
 ち で あ つ き き ぼ う を 乗 せ た ま ま
 え た と き に ぶ つ か り ま た な や み

13
 な が れ る つ き ひ は と め ど な く ゆ め を
 そ れ が た の し さ に 変 わ る か ら の こ

17
 乗 せ て あ の ひ と の あ の こ と ぼ そ の ひ と こ と が
 つ て い く た か め 合 い は げ ま し 合 い ど ん な と き も

21
 う れ し く て つ な が り の つ よ さ に す く わ れ た い つ
 乗 り 越 え た か け が え の な い な か ま と と も に 過 ご

24
 も の ぬ く も り が こ こ に あ る あ し
 し た せ い し ゅ ん を わ す れ な い あ し

28
 た へ と 駆 け 抜 け て い け は る か ぜ の よ う に
 た へ と つ な が っ て い け ぼ く ら の こ え で

明日へ 開学40周年記念キャンパスソング (作詞作曲:山地真美 作詞協力:学生有志)

大学開学40周年記念キャンパスソング「明日へ」は、KSB瀬戸内海放送50周年事業「ふるさとソング」企画のミュージックビデオとして作成された。情景描写ピアニストとして活躍されている山地真美さんと、学友会と健康保育学科の有志との3回のワークショップをとおして、作詞と作曲、レコーディングと撮影が完了した。新見の地で友人との交流をとおして成長していく喜びが、学生たちの飾らない生の言葉で歌われている。ビデオでは、新棟をはじめ学び舎の情景が歌声とともに捉えられている。

32
 むねに秘めたおもいこのうたに乗せてつた
 いつものにちじょうもこのうたに乗せてつた

36
 えたい かけがえのないからものよ うにか
 えたい 止まることのないおもいも ぜ んぶ 詰

40
 が やくほのおを たいせつにつなごう
 めこんでいまほら みらいへとつな

44
 1. 2.
 ごう おおぞらへ いま羽ばたこ

48
 う またここからあたらしいとびら開け行こ

52
 う それぞれの みちを 見 つめ D.S.

明日へ

開学 周年記念キャンパスソング

山地真美 作詞作曲
 学生有志 作詞協力

はるかに澄み渡った空を、ブランコに乗って見渡したこの街で
 熱き希望を乗せたまま 流れる月日はとめどなく夢を乗せて

あの人のあの言葉 その一言が嬉しくて
 繋がり強さに救われたいつもの温もりがここにある

明日へと駆け抜けていけ 春風のように
 胸に秘めた想いこの歌に乗せて

伝えたい かけがえのない宝物のように
 輝く炎を 大切に繋ごう

ゆるやかに季節が移って 大変な時も力合わせて乗り越えた
 時にぶつかりまた悩みそれが楽しさに変わるから残っていく

高め合い励まし合い どんな時も乗り越えた
 かけがえのない仲間と共に 過ごした青春を忘れない

明日へと繋がっていけ 僕らの声で
 いつもの日常もこの歌に乗せて

伝えたい 止まることない想いも全部 詰めこんで
 今ほら 未来へと繋ごう

大空へ今羽ばたこう またここから 新しい扉開け 行こう
 それぞれの道を見つめ

学生生活Q & A

	こんなとき	参照項目等	届出・申請等	提出先等
学修関係	履修登録をしたい	第2章 8 3) 履修科目の登録	教務システム	教 務 課
	履修科目の変更をしたい	〃	履修科目変更届	教 務 課
	体調不良等のため授業を休みたい	第2章 8 4) 授業 (4) 欠席届	欠席届	学 生 課
	休講になっていないか確かめたい	〃 (5) 授業に関する連絡方法	-	教 務 課
	大雨・洪水警報が発令された時の授業・試験について知りたい	第7章 1 3) 授業関係の届出・願出 ■ 気象警報発表に伴う休講 (公欠)	-	教 務 課
	インフルエンザ、はしかなどの感染症に罹った	〃 ■ 学校保健安全法施行規則第18条・第19条に基づき学長が判断した感染症に罹患した場合(公欠)	授業公欠届	学 生 課
	祖父が亡くなったので授業を欠席したい	〃 「届出・年外での種類」の表中「授業公欠届」欄	授業公欠届	学 生 課
	発熱のため、終講試験を受けられない	第2章 8 5) 試験 (4) 実施内容	追試験願・診断書等	教 務 課
	パソコンを借りたい	第4章 2 1) パソコン・プリンター	-	図 書 館
	学術交流センターの閲覧室でグループ学習をしたい	第9章 4 10) その他のサービス (4) グループ閲覧室の利用サービス	-	図 書 館
	ゼミ室で勉強したい	第9章 5 7) その他の施設	-	教 務 課
	先生に授業の疑問点や個人的な悩みを相談したい	第2章 8 4) 授業 (6) 教員との面会・連絡・オフィスアワー	-	-
	学生用の印刷機・コピー機用の紙がなくなったので、補給したい	第4章 4 コピー機・印刷機	-	総 務 課
	図書館を利用したい	第9章 4 図書館利用	-	図 書 館
証明書関係	扶養関係などで在学証明書が欲しい	第7章 2 各種証明書の発行 「証明書の種類」の表中「在学証明」欄	証明書交付申請書	学 生 課
	学生旅客運賃割引証(学割証)が欲しい	〃 「学生旅客運賃割引証」欄及び次表「使用条件表」	学割証交付願・学生証	学 生 課
	通学定期・実習の際の通学定期購入のための通学証明書が欲しい	〃 「通学証明書」欄	通学証明交付願	学 生 課
	成績証明書や卒業見込証明書が欲しい	〃 「卒業証明書」、「卒業(見込)証明書」欄	証明書交付申請書	学 生 課
諸届・申請関係	住所・居所が変わった	第7章 1 1) 学生生活等に関する申請・届出 「申請、届出の種類」表中「住所変更届」欄	住所変更届	学 生 課
	氏名が変更になった	〃 「氏名変更届」欄	氏名変更届	学 生 課
	保証人を変更したい、保証人の氏名・住所が変わった	〃 「保証人変更届」欄	保証人変更届	学 生 課
	学生証を紛失した	〃 「学生証再交付願」	学生証再交付願	学 生 課
	自動車通学したい	〃 「自動車・バイク通学許可申請書」欄	自動車・バイク通学許可申請書 免許証、任意保険証	学 生 課
	病気等のため休学したい	第7章 1 2) 学籍異動に関する願出 「願出の種類」表中「休学願」欄	休学願・診断書等	学 生 課
	病気等が快復したので、休学期間より前に復学したい	〃 「復学願」欄	復学願・診断書等	学 生 課
	退学を考えている	〃 「退学願」欄	退学願	学 生 課

新見公立大学の概要・学生生活Q&A

	こんなとき	参照項目等	届出・申請等	提出先等
生活関係	授業料の減免を受けたい	第3章 2 1) 授業料免除及び徴収猶予	授業料減免申請書等	修学・キャリアセンター
	授業料を分割して納入したい	“(2)本学独自の授業料減免及び猶予 ii)授業料猶予の概要	授業料減免申請書等	修学・キャリアセンター
	奨学金の申し込みをしたい	第3章 2 2) 奨学金制度	別途通知	修学・キャリアセンター
	家庭の経済状況が急変した	第3章 2 経済支援	授業料減免申請書等 奨学金申し込み	修学・キャリアセンター
	学内で忘れ物・落とし物をした(拾った)	第5章 4 11) 学内での落とし物等	-	学生課
	アルバイトを探している	第6章 5 アルバイト	-	学生課
	学内で体調が悪くなった	第5章 2 3) 健康相談	-	保健室
	ハラスメントの相談をしたい	第5章 3 5) ハラスメント相談	-	-
	実習の際に他人に怪我を負わせた	第5章 1 2) 保険金が支払われる要件等	-	学生課
	大学内や通学途上で怪我をした	“	-	学生課
	夜中に我慢できないほどの腹痛に襲われた	第5章 4 1) 緊急時の連絡先	-	-
	学内Wi-Fiに接続したい	第4章 2 2) 教職員・学生専用フリーWi-Fi	-	総務課
	怪しい人につきまとわれている	第5章 3 1) 学生何でも相談	-	学生何でも相談窓口 (学生課)
	悩みがあるので相談したい	“	-	学生何でも相談窓口 (学生課)
相談窓口がわからない	“	-	学生何でも相談窓口 (学生課)	
就職関係	求人や企業の情報を調べたい	第6章 6 2) 就職(求人)・進学の情報	-	修学・キャリアセンター
	就職活動の相談をしたい	第6章 6 3) 就職・進学の相談	-	修学・キャリアセンター
	過去に先輩が就職試験や進学試験を受けた時の問題を参考にしたい	第6章 6 4) 就職試験・進学試験報告	-	修学・キャリアセンター
	就職先や進学先が決まった	第6章 6 5) 就職が内定したとき 第6章 6 6) 進学が決定したとき	就職内定届・進学届・最終進路報告書 (UNIPA)	修学・キャリアセンター
	履歴書を購入したい	第6章 6 7) 履歴書の販売について	-	学生課
課外活動関係	新たなサークルを設立したい	第7章 1 各種の届出・申請等	団体設立願	学生課
	学生会館や体育館等を使用したい	第7章 1 1) 学生生活等に関する申請・届出 「申請、届出の種類」表中「海外渡航届」欄	使用許可願	総務課
	学園祭で鍋等の調理道具を借りたい	第7章 1 5) 施設等の使用及び学生生活等に関する届出等 「願出、届出等の種類」の表中 「団体設立願 団体設立変更・解散届」欄	使用許可願	学生課
	学内の施設が何時まで利用できるのか知りたい	“ 「使用許可願(施設・器具・機械)」欄	-	総務課
	学生課の窓口が何時まで利用できるか知りたい	“	-	学生課
	ポスターを学内に掲示したい	“ 「掲示物等許可願」欄	掲示物等許可願	学生課
	学外でボランティア等の活動を行いたい	“ 「学外活動願 学外報告書」欄	学外活動願	学生課
	海外研修・旅行に行く	第9章 5 1) 共通事項 (2)使用時間	海外渡航届	学生課



事故・災害発生時の連絡体制

